

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成 27 年 9 月 17 日 (2015.9.17)

【公表番号】特表 2014-526985 (P2014-526985A)

【公表日】平成 26 年 10 月 9 日 (2014.10.9)

【年通号数】公開・登録公報 2014-056

【出願番号】特願 2014-524002 (P2014-524002)

【国際特許分類】

B 3 2 B 27/00 (2006.01)

H 0 1 L 31/048 (2014.01)

B 3 2 B 27/30 (2006.01)

【F I】

B 3 2 B 27/00 B

H 0 1 L 31/04 5 6 0

B 3 2 B 27/30 D

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 7 月 29 日 (2015.7.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

電子デバイスと多層フィルムを含む組立品であり、  
 多層フィルムは、  
 電子デバイスに隣接する基材と、  
 電子デバイスとは反対側に基材に隣接するバリアスタックと、  
 基材と反対側にバリアスタックに隣接するポリマーの耐候性シートとを有し、  
多層フィルムは、透明かつ柔軟であり、かつバリアスタックと基材が環境から絶縁され  
ており、  
耐候性シートはフルオロポリマーを含み、  
バリアスタックはポリマー層と無機バリアー層を備え、無機バリアー層が酸化物層であ  
る、  
 組立品。

【請求項 2】

前記耐候性シートと前記バリアスタックの間に感圧接着剤層を備える、請求項 1 に記載の組立品。

【請求項 3】

前記電子デバイスがエッジ封止を備える、請求項 1 又は 2 に記載の組立品。

【請求項 4】

前記バリアスタックが 5 0 、相対湿度 1 0 0 % における水蒸気透過率が 0 . 0 0 5 c c / m <sup>2</sup> / 日未満である、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の組立品。

【請求項 5】

前記バリアスタックが 2 3 、相対湿度 9 0 % における酸素透過率が 0 . 0 0 5 c c / m <sup>2</sup> / 日未満である、請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載の組立品。